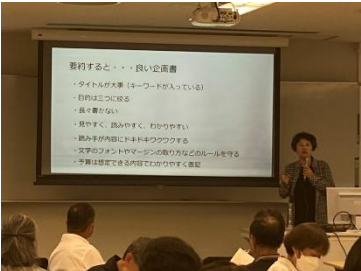


さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	第1回 令和6年7月25日(木) 第2回 令和6年10月17日(木)		
事業名	令和6年度「ちば学びサポーター」養成講座		
趣 旨	県民の生涯学習の成果を生かし、公民館等の社会教育施設、地域学校協働活動、NPO・団体等における地域社会での活躍を促進し、地域における生涯学習を支える人材の育成を図るため、講師力や企画力を養う講座を実施し、講座修了者を認証する。		
会 場	千葉県総合教育センター（千葉市美浜区若葉2-13）		
対 象	生涯学習ボランティア(※)として地域活動を目指す方 ※自らの生涯学習を通じて学んだことを、社会のために（主に学習の支援にかかわる活動）に生かすボランティア活動のこと		
申込方法	Web申込み		
募集定員	30名	募集期間	令和6年7月12日(金)締切り
参加者数	第1回 28名 第2回 25名	参加費用	
講師 等	岩崎 久美子 氏 【放送大学教養学部 教授】		
実施内容	主催:千葉県教育委員会 内容: 第1回「講座の企画・運営のポイント、地域課題の検討」をテーマに、講座の講師として活動していくにあたり大切なポイントについて学んだ。 第2回は、「事業広報のポイント、企画書づくり」をテーマに、ちば学びサポーターとして関わる講座やイベントの企画方法について、グループワークを通して学んだ。 2回の講座の間には、受講者が希望する場所での実地実習を各自で行った業務見学や体験を通して、ちば学びサポーターとしての活動についてさらに理解を深めた。    【良い企画書について学習中】 【グループで企画書の検討中】 【作成した企画書を発表中】		

参加者 アンケート	【満足度 第1回96% 第2回100%】 ○意欲のある方がたくさんいて、活気があっていいと思いました。地域で何か役割があるというのは、張りが出ますね。次回、もう少し理解を深めたいと思います。 ○時間が短く感じました。企画をする上で、ストーリーがあることの大切さを知ることができました。 ○国内だけではなく、海外の事例、情報についても紹介があった点、グループワークがたくさんあった点が良かったです。 ○グループワークを通して、人と人のつながりが持てて良かったです。個人ワークとグループワークの時間があり、参加しやすかったです。 ○ファシリテーション、ファシリテーターについて深く学んだことがなかったので、勉強になりました。 ○自分のやりたいことが明確になったとともに、いろいろな人と交流を深められたことが良かったです。今後はより一層学びサポーターとして活躍できるようにそして継続して行えるように地域活動に取り組んでいけたらと考えています。 ○参加者が実現させたイベント・講座の情報が欲しいです。いろいろな企画があって、アイデアが良かったし、目的や考え方もしっかりしていて、とても有意義な時間でした。多職種の視点があり、学ぶことができました。 ○企画においては、参加者がわくわくできる要素が大切であることを知りました。アピール力も大切であることも知ることができました。
担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨である「社会教育の定義や生涯学習の理念など基礎的な知識・技術の習得」「現場で活用できる実践的なスキルの習得」については、参加者アンケート結果から、「理解できた」「ほぼ理解できた」割合が90%以上であった。講座内容の充実や講師の話し方が分かりやすかったことが要因であると考える。 ・参加申込者数については、昨年度が7名だったのに対し、今年度は29名であった。広報活動に力を入れた成果であるとともに、「ちば学びサポーター」の活動が県内に広まっていることを感じた。 ・第1回講座では、ファシリテーションの意義や手法について学びを深めた。講師として活躍するにあたり、場をデザインすることは大切であるため、有意義な内容であった。 ・第2回講座では、講座やイベントの企画書を作成し発表した。「ちば学びサポーター」として認証を受けた後、各自で活動していく際の参考になると考える。 【課題・今後の方向性】 ・受講者への「ちば学びサポーター」認定証を速やかに送付する。 ・受講者で講座の講師を希望する方には、ちばリスネットプラスでの講師登録について紹介したが、必要があれば今後の活動について相談を受け付ける。 ・実地実習の在り方、講座内容と講師選定については、今後の検討事項である。